

令和6年度

北九州・苅田 防災シンポジウム

～令和6年 能登半島地震の教訓～

日時

令和6年

7月13日 土

13時30分 ▶ 16時30分 (開場12時30分)

会場

J:COM北九州芸術劇場(中劇場)

北九州市小倉北区室町1丁目1-1-11 リバーウォーク北九州内

タイムスケジュール

- 13:30～(20分) 北九州市消防局音楽隊
- 13:50～(05分) 開会挨拶 西日本工業大学 学長 鶴田 隆治
- 13:55～(40分) **基調講演**
国立病院機構本部DMAT事務局
次長(医師) 近藤 久禎 氏
- 14:35～(40分) **現地活動報告①** 苅田町 現地派遣職員
- 15:15～(10分) 休憩
- 15:25～(40分) **現地活動報告②** 北九州市 現地派遣職員
- 16:05～(20分) **西日本工業大学 総合防災研究所について**
所長・工学部 教授 松下 紘資
- 16:25～(05分) 閉会挨拶



消防音楽隊 ©やまさん提供

● 参加無料

● 申込締切
7月10日



WEB[二次元コード]から
お申し込みください。

公益社団法人土木学会認定
継続教育(CPD)プログラム



認定番号: JSCE24-0529
単位数: 2.4単位



近藤久禎 氏

DMATとは

「災害急性期に活動できる機動性を持ったトレーニングを受けた医療チーム」と定義されており、災害派遣医療チーム(Disaster Medical Assistance Team)の頭文字をとって略して「DMAT(ディーマット)」と呼ばれています。

医師、看護師、業務調整員(医師・看護師以外の医療職及び事務職員)で構成され、大規模災害や多傷病者が発生した事故などの現場に、急性期(おおむね48時間以内)から活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チームです。近藤氏は1月1日の能登半島地震発生の翌日から、石川県庁に入り災害派遣医療チーム(DMAT)を指揮し、現地での活動を支援してきました。

主催 西日本工業大学 総合防災研究所

後援 北九州市・苅田町・国立病院機構本部DMAT事務局



西日本工業大学

| お問い合わせ | 西日本工業大学 総務企画課 TEL. 0930-23-1491